

2012 年度グッドデザイン大賞を発表 子ども向けテレビ番組「デザインあ」に決定



グッドデザイン賞を主催する公益財団法人日本デザイン振興会（東京都港区）は、2012年度グッドデザイン大賞(内閣総理大臣賞)1点を発表しました。グッドデザイン大賞は、最新年度のグッドデザイン賞を代表する一点で、2012年を象徴するデザインとして位置づけられます。

2012年度グッドデザイン大賞（内閣総理大臣賞）

テレビ番組 デザインあ

受賞者：日本放送協会



プロデューサー：黒田尚彦(NHK 青少年・教育番組部) 大谷 聡、佐藤正和(NHKエデュケーショナル こども幼児部)、
羽鳥貴晴(制作協力:TYOモンスター)
ディレクター：佐藤 卓、中村勇吾、コーネリアス
デザイナー：岡本 健(佐藤卓デザイン事務所)、阿部洋介(tha)、岡崎智弘(swimming)、ミスヒロ

受賞対象の概要

デザインとは、人とモノ、人と人との関係を「より良くつなげる」ための観察・思索・知恵・行動のプロセスである。そのようなデザインの面白さを子どもたちに伝えるのが「デザインあ」。毎回、第一線で活躍するデザイナーが、子どもたちの周りに当たり前存在している様々なモノや仕組み、人々の行動などをデザインの視点から見つめ直し、ユニークな映像と音楽で表現する。その目的は、未来を担う子どもたちに、より良い社会を作るために「デザイン」が持っている役割に気づいてもらうこと。そして、物事を多角的にとらえる力や本質を見抜く洞察力、さらに新たな価値を生み出す創造力など、デザインの思考を育てることである。

審査委員会による評価

デザインというテーマを子ども向けの番組として組み立てたという点が革新的であり、日本のデザイン教育に対するインパクトと意義は大きい。表現においては、デザインとそれに関わるクリエイティブな視点を、モーショングラフィクスとサウンドデザインを駆使し、プロをもうならせる高い完成度で表現している。

グッドデザイン大賞決定の経緯

今年度のグッドデザイン賞全受賞作 1,108 点の中から選ばれた 15 点の大賞候補に対して、審査委員、今年度のグッドデザイン賞受賞者と、東京ビッグサイトで開催された受賞発表展「グッドデザインエキシビション 2012」の来場者投票を実施して、最多得票数を得たものが選ばれました。なお、各投票者からのウェイトを均等化するため、審査委員票と受賞者票と来場者票の比率を、それぞれ 100:5:1 に設定しています。

「デザインあ」に関する詳しい内容は、グッドデザイン賞のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.g-mark.org>

本リリースに掲載の写真、グッドデザイン賞ロゴマークなどのデータをご用意しています。下記PR事務局までお問い合わせください。

一般からのお問い合わせ先 公益財団法人 日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局
電話：03-6743-3777 info@g-mark.org

報道関係のお問い合わせ先 グッドデザイン賞PR事務局(株式会社オズマピーアール内) 担当: 近江(おうみ)、高柳、鈴木
電話：03-4531-0204 (11月26日に限り、お急ぎのお問い合わせは近江携帯 080-5896-5983へお願いします)